

# 第2回 定例会

令和元年第2回定例会は、6月5日から12日まで、8日間の会期で行われました。議案9件、同意2件、発議2件が提案され、いずれも原案どおり可決。請願1件は趣旨採択となりました。また、吉岡町振興公社の経営状況など、報告が3件ありました。

## 来期に予想される対岸への対抗策は

# (株)吉岡町振興公社の経営状況報告

## 温泉・食堂好調で増収・増益

当期総売上は4期連続の増収、純利益は前年比増に転じました。増収・増益の主な理由としては、温泉施設と食堂の売り上げが好調だったこと、上武国道の開通やトイレ改修などによる集客の増加などが考えられます。

緑地運動公園では、パークゴルフの公認コース増設や、スロープなどのバリアフリー化を進め、利用者の利便性・安全性の向上を図りました。しかし、夏場の猛暑の影響で、ゴルフ場利用客の減少、利用料の減収となりました。

道の駅よしか温泉は、地域の各種イベントの活用促進、マスクミ報道によるイメージアップ効果もあり、多数の来場者を招くことができました。

安全衛生管理では、湯あたりや転倒など発生件数は33件。事故発生防止策として巡回点検、救急救命訓練を実施しました。

令和元年度事業計画では、ファミリ層の誘客を増やし、町民の健康増進を図り、利用者の満足度、滞在型施設としての魅力向上に努めます。



対岸の道の駅への対抗策が求められる(リバートピア吉岡)

	本年度		前年比	
平成30年度全体売上高	1億9265万円	↗	222万円	増
売上総利益	1億5606万円	↗	398万円	増
人件費	7920万円	↗	136万円	増
一般管理費	7066万円	↘	36万円	減
営業利益	621万円	↗	294万円	増
経常利益	1023万円	↗	313万円	増
当期純利益	783万円	↗	219万円	増

**+38%**

# 委員会 審査

私たちが慎重に  
チェック

## 総務産業常任委員会

選挙長・開票管理者など報酬増額

議長より付託された議案2件と請願1件について審査しました。

特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

**問** 改正の目的と対象は。

**答** 特別職の選挙長や開票管理者などの報酬を増額するもの。

## 文教厚生常任委員会

介護保険料の軽減措置強化される

議案7件について審査しました。

介護保険事業 特別会計補正予算

**問** 改正の主な内容は。

**問** 歳入補正額556万円の内容は。

**答** これまでは、生活保護停止者にも、福祉医療費が支給されていたということが。

**答** 10月以降の消費税の率引き上げによる増収分を財源として、所得の少ない第1号被保険者に対する、介護保険料の軽減措置が強化されるもの。

**答** 介護保険料の軽減措置に伴う減額分を、一般会計繰入金・低所得者保険料軽減繰入金で充当するもの。

**問** 軽減措置の対象者数は。

**問** 改正に伴う対象者数は。

**答** 1028人である。

**答** 4417人である。

**問** 福祉医療費支給に関する条例の一部改正

**問** 改正の内容は。

**答** 放課後児童支援員の資格認定に、従前の都道府県知事に加え、指定都市の長が行う研修も該当となった。

## 一般会計補正予算

老人福祉費に556万円の増額

歳入、歳出それぞれ691万円を追加し、総額79億4692万円としました。

### 歳入の主な補正

消費税増税に伴う低所得者介護保険料軽減負担金	417万円
子ども・子育て支援事業費補助金	103万円
繰入金 財政調整基金より	166万円

### 歳出の主な補正

老人福祉費	556万円
消費税増税に伴う低所得者の介護保険料の軽減措置拡充のため	
児童福祉費	103万円
幼児教育無償化対応のシステム改修委託料	
選挙費	32万円
開票集計システム改修などに伴う増額	

## 副町長に野村さん 教育長に山口さん



副町長 野村 幸孝さん  
(上野田・62歳)



教育長 山口 和良さん  
(前橋市・60歳)

副町長・教育長の4月30日の辞職に伴い、新たに副町長と教育長を選任する同意案件が原案通り同意となりました。

副町長の任期は、6月5日から4年間です。

教育長の任期は前任者の残任期間で、今年の9月30日までです。